



新国民運動・官民連携協議会 第2回会合

「脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動」

令和4年12月23日（金）



【議事次第】 12月23日（金） 11時00分～ オンライン

1. 皆様からいただいたご提案のご共有等

- a : 短期（年度内）のプロジェクト
- b : 次年度以降のプロジェクト
- c : 政策/協議会の運営へのご意見
- d : 脱炭素につながる製品・サービス等の取組
- e : その他のこれまでに頂いたご提案等（進捗状況）
- f : 政策等に関する情報のご共有

2. 質疑応答・意見交換 [参加の皆様]

3. その他：第3回協議会予告

【第2回の到達点のイメージ】

- (1) 特に足早に動くプロジェクトの連携体制を構築するため、提案内容について意見交換、認識合わせ
 - I 足早（年度内）に実施されるプロジェクトの連携を加速
（各提案に対し、他団体から参画も募る）
 - II 上記ご提案を参照いただき、皆様の更なるご提案等を促進
（他地域での類似モデルの展開 等）
- (2) 協議会会員間での連携（ご議論・ご検討）を加速化・スムーズにするため、運営方法（スモールグループや会員同士のコミュニケーション）について意見交換、方向性付け
- (3) その他、全般に渡る質疑応答、意見交換を通じた認識共通化

1. ご提案内容のご共有 提出いただいた意見の全体像

■ 全119の協議会会員の皆様から、第一回協議会でお示した様式で、全595件もの、数多くのご意見・ご提案をいただいた (12月19日時点)

提出者	合計	119 会員									
	内訳	自治体	企業	団体・個人							
		30	69	20							
提出意見	合計	595件 (重複等調整後)									
	内訳	(1) 応援拠点	(2) 住宅省エネ	(3) ファッション	(4) デジタルワーク	(5) 連携実践普及啓発	(6) インセンティブ付与	(7) 地域独自	(8) その他の取組	(9) 協議会運営	(10) 国民運動全般
		181	122	35	26	44	38	30	47	28	44

1. ご提案内容のご共有 a : 短期 (年度内) のプロジェクト (1/7)

- いただいたご提案の中でも、特に足早・短期的 (年度内) に動きだす取組をご共有 (これらについては、G7を見据えたトライアルとして、選定していくことも視野)
- 各プロジェクトの参画団体の皆様の連携強化については、本日もご議論させていただきたい
- また、他団体との連携を募っている案件への参画にご関心ある場合は、事務局までご連絡ください

XX : ご提案者 XX : 連携募集対象 (順不同)

取組のテーマ	＝ 「場・機会」	× 「取組主体」 / 「製品・サービス」	
	具体的な場	取組主体 (想定)	
	日程	製品・サービス 等取組内容	
応援拠点	<p>G7札幌会合の開催に合わせ、多くの市民・道民に楽しみながら最先端の環境技術や身近な取組等に触れる機会を提供し、環境に対する意識の向上や行動変容を促すためのイベントを開催する</p> <p>（仮称）札幌総合環境展/札幌ドーム(G7札幌会合に合わせ開催)</p> <ul style="list-style-type: none"> 脱炭素につながる新たな暮らしを支える製品・サービス等について、企業等のブース出展やステージイベントにより、市民・道民に広くPRする <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> 上記以外にも、市内において様々な環境関連イベントの実施を予定しており、この参画等も呼びかけていきたい 	<p>23年4月15~16日</p> <p>未定</p>	<p>札幌市</p> <p>企業</p> <p>団体</p> <p>国・他自治体</p> <p>連携先募集</p> <p>（仮称）札幌総合環境展の出展者の募集は、2023年1月中旬頃からを予定しています</p>
	<p>ワーケーション体験研修の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> 国立公園のなかで、豊かな自然を満喫し温泉を堪能しながらリラックスして働くことで、仕事の効率と質が向上 室内はもちろん、屋外でもつながる充実したWi-Fi環境 ネイチャーウォーキングなど、手軽なリフレッシュプログラム 美味しい料理でエネルギーチャージ、のんびり浸かれる温泉で疲労回復 	<p>那須塩原市</p> <ul style="list-style-type: none"> 「世界の持続可能な観光地TOP100選」に2年連続選出 環境省「ゼロカーボンパーク」に登録された国立公園の温泉地 温泉熱の活用、省エネ、プラスチック削減など温泉地における脱炭素の取組を推進中 塩原温泉ビジターセンターでのリフレッシュプログラム 湯っ歩の里(日本最大級の足湯)での新しい温泉ワークスタイル 	<p>那須塩原市</p> <p>地元観光関係者</p> <p>企業</p> <p>旅行代理店</p> <p>連携先募集</p> <p>上記取組へのご参画にご関心あれば、協議会事務局までご連絡ください (期限: 2023/1/20まで)</p>

1. ご提案内容のご共有 a : 短期 (年度内) のプロジェクト (2/7)

XX : ご提案者 XX : 連携募集対象

取組のテーマ



「場・機会」

具体的な場

日程

商業施設において脱炭素につながる
ライフスタイルを総合的に発信し
行動変容につなげる

- 具体的な商品やサービスを
体感いただく

商業施設(イオン)

- サステナブル製品やEV、住宅
設備など、脱炭素につながる
商品・サービスを体感できるリア
ルな場と機会を提供。(ECサ
イトやアプリでの紹介も検討)

23年2月~
3月



「取組主体」/「製品・サービス」

(順不同)

取組主体 (想定)

製品・サービス 等取組内容

イオングループ

住宅メーカー等

省エネ家電/省エネリフォーム

自動車メーカー

電気自動車

地域の生産者

地産地消の産品

食品メーカー等

食肉代替食品等

再生素材、脱プラパッケージ等の
環境配慮型商品

食品ロス削減につながる消費行動の価値の実感

アパレル関連

機能性インナーや寝具等、ウォームビズ・クールビズ
対応商品

オーガニックコットンやリサイクル素材などを使ったエシ
カルファッション

洋服等のお直し・リペア、リメイクサービス

連携先募集

上記取組へのご参画にご関心あれば、協議会事務局までご連絡ください
(期限: 2023/1/25まで)

住宅等
の断熱・
フード
ロス等

1. ご提案内容のご共有 a : 短期 (年度内) のプロジェクト (3/7)

xx : ご提案者 xx : 連携募集対象

取組のテーマ

① 「場・機会」

② 「取組主体」 / 「製品・サービス」

(順不同)

具体的な場

日程

取組主体 (想定)

製品・サービス 等取組内容

インセンティブ

中立性・公共性を持ったプラットフォームを通じて脱炭素に向けた活動を行う多様な方 (自治体・企業・団体・個人)の声を発信する

- 参画者の声をより大きく伝えて国民の脱炭素認知を広げていただく

カボニューコミュニティサイト
<https://caboneu.jp/>

- 脱炭素に向けた活動を行う多様な方 (自治体・企業・団体・個人)の声を伝えていただける中立性・公共性を持ったプラットフォームを場として提供

年度内 (サービスは継続中)

カボニュー (NTTドコモ)

企業

自治体

様々な活動やストーリー、およびイベント情報を広めるメディア機能を通じて、脱炭素に係る情報が掲載され、共感できる場を提供

連携先募集

上記取組へのご参画にご関心あれば、随時、協議会事務局までご連絡ください
 (期限: 2023/3まで、期限後も継続募集予定)
 カボニューへの直接寄稿も受付中: <https://forms.gle/bEeyVUGfngzM8MfJ9>

日常行動の脱炭素貢献を可視化・履歴を蓄積するログ・スコアを通じ、消費者のモチベーションを向上させる

- 日々の生活の中での脱炭素接点を確保し、脱炭素に向けた意識を継続保持いただく



カボニュー (NTTドコモ)

企業

自治体

参加企業・団体が提供する取組での活動履歴/商品・サービスの利用履歴を脱炭素スコアで見える化し、生活者に提供

連携先募集

上記取組へのご参画にご関心あれば、随時、協議会事務局までご連絡ください
 (期限: 2023/3まで、期限後も継続募集予定)

ワークショップ

滞在先地域における地域連携の観点を踏まえた拠点整備によりワークショップを促す

- ワークショップに利用者数を増やすため、コミュニケーションをテーマに、地域のコミュニティと交流できるワークショッププランを提案

小田急電鉄

- 国立公園“箱根”の玄関口小田原をワークショップ拠点として整備
- 箱根全体の未来の環境や観光についての共創拠点を整備 (次年度も含む)

2023年1-3月

小田急

小田急

企業

自治体

ワークショップのプログラム開発

連携先募集

上記取組へのご参画にご関心あれば、協議会事務局までご連絡ください
 (期限: 2023/1/16まで)

1. ご提案内容のご共有 a : 短期 (年度内) のプロジェクト (4/7)

XX : ご提案者 XX : 連携募集対象

取組のテーマ

＝ 「場・機会」

× 「取組主体」 / 「製品・サービス」

(順不同)

具体的な場

日程

取組主体 (想定)

製品・サービス 等取組内容

移動

AIを採り入れた個客選択型のデジタルスタンプラリー機能により消費行動の変容を促す

- 交通系ICカードによる公共交通機関利用、特定の店舗や場所の来訪、特定の商品の購買といった生活行動とスタンプを結び付ける
- 脱炭素に資する生活行動を定義できれば様々な認証手段により広範にスタンプ機会に組み込む
- ポイント等インセンティブ付与やスタンプラリーの経過に応じたプッシュ通知等による後押し（ナッジ）により行動変容を促す

移動生活ナビアプリ「WESTER」(MaaSアプリ)

年度内

- 消費者に脱炭素の取り組みをアプローチでき、またその取り組みから得られたデータを利活用し、成果の把握や次の改善に繋げることが可能な持続的かつ有用なツール

JR西日本

JR西日本

沿線自治体

沿線企業

デジタルスタンプラリーを通じた低炭素型の消費行動への変容の啓発と、低炭素型の消費行動に対してポイントや景品等のインセンティブ付与を通じた後押し（ナッジ）の実施
 (例) 地域内の観光地や店舗への来訪や地産地消商品購入といった消費行動、公共交通での移動といった環境優位の消費行動をスマホや交通系ICカードの認証を組み合わせるスタンプを付与。コンプリート者にポイントや景品を贈呈する等

連携先募集

上記取組へのご参画にご関心あれば、協議会事務局までご連絡ください
 (期限: 2023/1/16まで)

インセンティブ

環境家計簿アプリによる見える化、および環境貢献活動に対するポイント付与により消費者の行動変容を促す

- クレジットカード明細から機械的にCO2排出量が見える化し、環境行動に対してポイントを付与することで消費者の行動変容を促す

becoz wallet (DATAFLUCT)

年度内

- クレジットカード明細から機械的にCO2排出量が見える化する環境家計簿サービスを提供
- 環境貢献に関する取組に対してポイントを付与する個人向けポイ活サービスを提供予定

DATAFLUCT

自治体

インフラ

小売業

自治体等と連携した、キャンペーン型の実証実験

連携先募集

上記取組へのご参画にご関心あれば、協議会事務局までご連絡ください
 (期限: 2023/1まで)

1. ご提案内容のご共有 a : 短期 (年度内) のプロジェクト (5/7)

XX : ご提案者 XX : 連携募集対象

再エネ

取組のテーマ

Googleの技術を活用したオンライン太陽光発電シミュレーターを戸建てオーナーへ無料提供することで、既設住宅等への太陽光発電設備普及を促す

- 家庭等に向けて、創エネ、予測売電収入、補助金および導入設備に係る収支情報や、CO2削減量など統合的に提供することで、太陽光発電設備の導入意思決定をサポートしていく
- 自治体に向けて、所在地域における損益シミュレーション提供を通じ、各自治体に即した脱炭素の取組み、市民啓発等に役立てていただく

「場・機会」

具体的な場

Suncle (東京電力)
<https://suncle.jp/>

- 任意の家屋に係る日射量を機械学習により解析し、太陽光発電導入収支/CO2削減量を自動算出し情報提供するツールをオンラインで提供
- 太陽光発電施工会社や設備性能などに係る情報を集約することで家計部門での検討を促進する場



日程

年度内

「取組主体」/「製品・サービス」 (順不同)

取組主体 (想定)

東京電力

自治体

太陽光発電設備
メーカー

連携先募集

上記取組へのご参画にご関心あれば、協議会事務局までご連絡ください
(期限: 2023/1/16まで)

製品・サービス 等取組内容

太陽光発電の地元施工会社などを掲載いただく
設備性能など導入設備に係る情報を掲載いただく

インセンティブ

お客さまへのインセンティブ (特典) 付与により再生可能エネルギー電源の普及促進と地域の環境にやさしい取組み・活動を支援

- お客さま (CO2フリー電気、環境活動支援・特典)
- 地域のご支援先 (活動等資金のご支援、取組み・活動の訴求)
- 当社の「三方よし」を目指す

ecoでんきプレミアム (東北電力)

<https://www.tohoku-epco.co.jp/renewable-energy-plan/dprivate/>

- 再生可能エネルギー電源由来する電気をオプションとして契約したお客さまのプレミアム支払を原資として、東北・新潟地域の環境にやさしい取組みを支援する機会の提供 (サービス自体は継続中)



年度内

東北電力

企業

団体
NPO

自治体

連携先募集

上記取組へのご参画にご関心あれば、協議会事務局までご連絡ください
(期限: 2023/3まで)

特典となる商品・サービスをご提供いただける企業・団体だけでなく、**特に活動支援先を募集**

以下の条件を満たす取組

- 環境にやさしい取組みを進める活動
- 東北・新潟地域の取組みであること
- CO2フリー料金をお支払いいただくお客さまの納得感の得られる活動

1. ご提案内容のご共有 a : 短期 (年度内) のプロジェクト (6/7)

XX : ご提案者 XX : 連携募集対象

取組のテーマ

① 「場・機会」

② 「取組主体」 / 「製品・サービス」

(順不同)

具体的な場

日程

取組主体 (想定)

製品・サービス 等取組内容

ファッション

"洋服染め直し"の魅力発信によるアップサイクルプラットフォームの利用促進を通じたアパレルロス削減

- アパレル企業様等の滞留在庫をアップサイクルしたり、ECサイトや 実店舗にて染め直しサービスと連携させていただくなど

"服の循環を生み出す"コミュニティ形成と場の提供によるアパレルロス削減

- 古着の回収/古着の物々交換/染め直しオーダー受付などのアップサイクルの取組を通じて古着の地域循環を生み出す

企業 / 自治体

- 衣類回収、古着の物々交換会、染め直しオーダー受付/アップサイクルブランドの展示/販売などにより、古着の地域循環を生み出す場を提供
- アパレル企業様等の滞留在庫をアップサイクルしたり、ECサイトや 実店舗にて染め直しサービスと連携させていただくなど

年度内

PlayBlue

PlayBlue

衣染め直しオーダー受付・服の物々交換・服の回収 (まちのクローゼット)

アップサイクルブランドの販売会・アップサイクルの啓蒙 (THE UPCYCLE MARKET)

オンライン上での染め直しオーダーの受付 (somete <https://somete.jp/>)

連携先募集

上記取組へのご参画にご関心あれば、協議会事務局までご連絡ください
(期限: 2023/1/15まで)

リサイクル

異物混入低減効果があるペットボトルのリサイクルボックスをG7が開催される広島市内の会場及び会場付近、宿泊施設付近の屋外飲料自動販売機横に設置し、ペットボトルリサイクルを促進する

- 異物混入低減効果がある新機能リサイクルボックス (上から下ではなく、下から上に投入するもの) により、消費者のリサイクルに関する行動変容を促す

企業 / 自治体

- 広島市内
- 屋外自動販売機横のリサイクルボックスを設置する場

23年1-3月

全国清涼飲料
連合会

全国清涼飲料
連合会

屋外自動販売機横に新機能リサイクルボックスを設置

連携先募集

上記取組へのご参画にご関心あれば、協議会事務局までご連絡ください
(期限: 2023/1まで)

1. ご提案内容のご共有 a : 短期 (年度内) のプロジェクト (7/7)

XX : ご提案者 XX : 連携募集対象

取組のテーマ

インセンティブ

環境配慮消費・行動のクロスユースに対して、ポイントをインセンティブ付与することで環境配慮商品の魅力を発信していく

- 生活者のメリットとして経済的メリットを付与することで環境配慮型商品を体験する機会を提供し、消費マインドの変革に向けた試行試験の実施
- CO2の可視化・削減度合いに応じたポイントプログラムの搭載を想定し、新たなポイントプログラムを国内のプラットフォーム全体に展開。

テーマ未定

SDGsに代表される環境課題について、世界の若者・学生で議論するユースサミットを開催

- 参加者から事前に募って設定した脱炭素含む環境課題について、サミットを実施

① 「場・機会」

具体的な場

楽天経済圏

- CO2の可視化・削減度合いに応じたポイントプログラムの搭載を想定し、新たなポイントプログラムの検討と協議会との連携。

京都府立ゼミナールハウス「あうる京北」/オンライン (京都超SDGsコンソーシアム)

- COP3開催地・環境問題のメッカとして知られると同時に、留学生も多く世界各国からの参加者をサポートできる体制がある京都にて、2泊3日で世界の若者・学生が集う
- プレス待機場所や、分科会等がある場合は、京都里山SDGsラボ「ことす」を利用

日程

2023年2月~3月 (第一ステップ)
2023年4月以降も継続し検証

23年3月21日~23日

② 「取組主体」/「製品・サービス」 (順不同)

取組主体 (想定)

楽天

楽天

楽天経済圏のサービス及び参画されている中小事業者

連携先募集

上記取組へのご参画にご関心あれば、協議会事務局までご連絡ください (期限: 2023/1/13まで)

京都超SDGsコンソーシアム

旅行会社

企業

NPO

連携先募集

上記取組へのご参画にご関心あれば、協議会事務局までご連絡ください (期限: 2023/1/31まで)

製品・サービス 等取組内容

低環境負荷商品の購入行動に対してポイントをインセンティブ付与

低環境負荷商品/サービスを提供

エクスカーションの企画・運営

サミットの企画運営、参加学生へのサポート (知識面、資金面)

1. ご提案内容のご共有 b : 次年度以降のプロジェクト

- 参画団体にてご検討をいただいているプロジェクトのうち、タイムラインが次年度以降となるものをご紹介
- こちらについても、ご参画にご関心ある場合は、協議会事務局までご連絡ください

XX : ご提案者 XX : 連携募集対象

取組のテーマ	＝ 「場・機会」	× 「取組主体」 / 「製品・サービス」	(順不同)
	具体的な場	取組主体 (想定)	製品・サービス 等取組内容
ワーケーション SDGsの普及啓発/実践と、ワーケーションの組み合わせ	自治体 / 地域NPO等 ・ワーケーションの受入れに関心のある自治体	損保ジャパン 損保ジャパン ワーケーション参加企業	ワーケーション参加者向けのSDGsの普及/実践に関する研修パッケージ/保険の提供
	連携先募集 上記取組へのご参画にご関心あれば、協議会事務局までご連絡ください (期限: 2023/1まで)		
インセンティブ 自治体/企業と連携し、購買データを活用した環境配慮型行動の普及促進	自治体/企業等 ・地域通貨や各種決済手段等との連携を通じ、買い物の利便性向上/市民参加型のエコへの取組等を促進	東芝データ 東芝データ	電子レシートサービス・購買データの提供・活用により、買い物における環境行動変容を促す
	連携先募集 上記取組へのご参画にご関心あれば、協議会事務局までご連絡ください (期限: 2023/3まで)		

1. ご提案内容のご共有 c : 政策/協議会の運営へのご意見 予算措置



■ ご意見のうち予算措置に係るものは23件を頂いており、内訳は下記のとおり。詳細については別添ファイルをご参照

分類	カテゴリー	件数	サマリ
予算措置	(1)応援拠点(体験・体感の場)	1	—
	(2)住宅省エネ化(断熱等)促進キャンペーン	6	<ul style="list-style-type: none"> ・実証実験や断熱改修(二重サッシ含む)への補助金の拡充 ・給湯器に係る補助金の対象機種拡大
	(3)服装・サステナブルファッション	1	地域企業等と連携し、使用済衣服の回収&循環を促進する為、フェスを開催する為、予算支援を頂きたい
	(4)デジタルワーク	2	国立公園と連携しワーケーションを環境貢献活動としてポイント付与を行う実証実験を企画しており、補助金等の支援が必要
	(5)連携実践プロジェクト・普及啓発キャンペーン	3	<ul style="list-style-type: none"> ・普及啓発のためのイベントに係る会場費等の支援が必要 ・エシカル消費の促進に向けた事業に対して補助金が必要
	(6)インセンティブ付与(グリーンライフポイント等)・効果的な情報発信(ナッジ)	3	<ul style="list-style-type: none"> ・ポイント制度では補助金をポイント原資にできることが必要 ・ポイント制度が乱立しており、国がシステム構築してほしい
	(7)地域独自の豊かな暮らし	—	—
	(8)その他の施策	4	<ul style="list-style-type: none"> ・熱利用の高効率化に対してインセンティブ付与が必要 ・リサイクルボックスの普及に係る予算補助が必要
	(9)協議会運営	1	協議会としてどの程度の予算が使えるのか、具体的な数字を示していただくと取組のイメージが付きやすい
	(10)国民運動全般	2	<ul style="list-style-type: none"> ・最新技術で消費者に普及するには投資が必要なため、国際会議ではなく中長期的なビジョン、ターゲットを設定してほしい ・断熱効果を体感できる常設展示場を国が整備するべき

1. ご提案内容のご共有 c : 政策/協議会の運営へのご意見 制度改革



■ ご意見のうち制度改革に係るものは45件を頂いており、内訳は下記のとおり。詳細については別添ファイルをご参照

分類	カテゴリー	件数	サマリ
制度改革	(1)応援拠点(体験・体感の場)	3	・ポイントアプリが乱立しておりCO2削減量の可視化基準整備が必要
	(2)住宅省エネ化(断熱等)促進キャンペーン	7	・LED、太陽熱利用などに対しても利用促進をしてほしい ・補助制度が乱立し、制度運用や市民対応に苦慮している
	(3)服装・サステナブルファッション	1	クールビズ・ウォームビズ導入工場の為、広報活動や導入義務化を働きかけるべき
	(4)デジタルワーク	4	・現状の労働基準法が導入の足かせになる部分がある ・ワーケーションとCO2排出量の関連がわからない
	(5)連携実践プロジェクト・普及啓発キャンペーン	3	・エコファミリー、環境家計簿の国民運動を推進すべき ・官民連携の為のディスカッション機会が諸外国比で少ない
	(6)インセンティブ付与(グリーンライフポイント等)・効果的な情報発信(ナッジ)	4	・家庭部門のカーボンプライシングを導入すべき ・ポイント制度は多様なプラットフォームが乗れる形にすべき
	(7)地域独自の豊かな暮らし	2	・都市部と地域をつなぐ取組のコーディネーター的存在が必要 ・都市部が地域のCO2クレジットを購入する仕組みが必要
	(8)その他の施策	5	タテ型の教育だけでなく、ヨコ型のコミュニケーションでも行動変容を促し社会変革できるようにする
	(9)協議会運営	8	・協議会の規模では議論が難しい為、分科会を設定すべき ・横の意見交換ができるようなプラットフォームを整備すべき
	(10)国民運動全般	8	・行政予算に依存しない官民連携の取組が必要 ・建物のゼロエミ化や再エネ標準化の制度構築を進めるべき

1. ご提案内容のご共有 c : 政策/協議会の運営へのご意見 その他 (1/2)



- ご意見のうち予算措置、制度改革以外については155件を頂いており、内訳は下記のとおり。詳細については別添ファイルをご参照
- 特に「参画団体の連携」についてはご要望が多く、本日皆様ともご議論させていただき、環境省/事務局でも検討

分類	カテゴリー	件数	サマリ
その他	(1)応援拠点(体験・体感の場)	13	情報発信に係るご意見等 <ul style="list-style-type: none"> ● 広告やロゴマーク等について、参画団体とコラボレーションしていきたい ● 単体のイベントではなく、G7や大阪万博等の大型イベントの付属イベントとして応援拠点を設けるのが効果的 その他 <ul style="list-style-type: none"> ● 容器包装やプラスチック製品が関わる海洋プラスチックごみ問題やプラスチック資源循環、フードロスなどにも間口を広げてはどうか
	(2)住宅省エネ化(断熱等)促進キャンペーン	6	—
	(3)服装・サステナブルファッション	11	公務員の服装など、グリーン調達の対象としてはどうか サステナブルファッションの周知の機会を設けてはどうか
	(4)デジタルワーク	8	ワーケーションに係る推進団体との連携を検討してはどうか 参画団体がSlack等を使って連携できるようにしてはどうか 国立公園内で利用された生物認識アプリのデータに基づき管理すべき
	(5)連携実践プロジェクト・普及啓発キャンペーン	21	情報発信に係るご意見等 <ul style="list-style-type: none"> ● インフルエンサー等の環境意識の高い層との連携をすすめてはどうか ● 学生に向けた情報発信についても実践してはどうか 補助金の在り方に係るご意見 <ul style="list-style-type: none"> ● 補助金消費を前提ではなく、企業目線で取組をすすめてほしい

次頁に続く

1. ご提案内容のご共有 c : 政策/協議会の運営へのご意見 その他 (2/2)



分類	カテゴリー	件数	サマリ
その他 (続き)	(6)インセンティブ付与(グリーンライフポイント等)・効果的な情報発信(ナッジ)	15	補助金の在り方等 <ul style="list-style-type: none"> インセンティブ/補助金があるからではなく、自発的取組みにつながるような教育が必要ではないか ポイント付与は、部分部分ではなく全体的な制度設計が必要ではないか 情報発信に係るご意見等 <ul style="list-style-type: none"> インフルエンサー等を活用した情報発信の在り方を検討すべきではないか
	(7)地域独自の豊かな暮らし	9	情報発信に係るご意見等 <ul style="list-style-type: none"> 統計データの可視化や、PR動画の作成など情報発信の在り方を検討すべきではないか その他 <ul style="list-style-type: none"> 財政事業が厳しい地方自治体の再生には国からの支援等が必要ではないか
	(8)その他の施策	28	効果的な施策を検討・創出するために、CO2排出量等の定量目標を設けるべきではないか 食料自給率の引上げなど循環型社会への取組を進める
	(9)協議会運営	18	ゼロエミッション等貢献していることを表示するマークを作成し、周知していくべきではないか 協議会の場を通じて、意見交換や企画検討を進めていく仕組みを検討すべきではないか
	(10)国民運動全般	30	情報発信に係るご意見等 <ul style="list-style-type: none"> 覚えやすいロゴ、動画、配信サイト等の施策を検討してほしい 様々な国民運動やキャンペーンが立ち上げられては消えている印象がある 学生に向けた情報発信についても実践してほしい 参画団体連携に係るご意見 <ul style="list-style-type: none"> 参画団体の横のつながりがないと多数の団体が参加する意味が薄れていく 参画団体のコラボを促進するための仕組みづくりが必要ではないか 食を起点にした取組についても協議会で検討してほしい

1. ご提案内容のご共有 d : 脱炭素につながる製品・サービス等の取組 (1/4)

- 脱炭素につながる製品・サービスの取組については、375件のご提案を頂いている。詳細については別添ファイルをご参照
- いただいたご提案については、協議会参画団体の皆様への共有やHPの掲載等を通じ、情報発信を行う
- また、様々な製品・サービス、場の機会のご紹介があるため、皆様の連携先の検討の素材にしていきたい。
環境省/事務局としても、参画団体同士の繋ぎを実施していきたい

カテゴリー	分類	件数	類型	
(1) 応援拠点(体験・体感の場)	参画団体との連携に関するもの	29件	自団体が保有する「製品/サービス」もしくは「機会・場」について、他の参画団体との連携を希望するご意見 等	
	情報発信の場に関するもの	具体イベントに関する事項	10件	自団体が企画するイベントにおいて参画団体のご参加を希望するご意見 等
		その他の発信機会に関する事項	75件	「機会・場」についてのご登録 等
	その他	49件	他社の取組紹介 等	
(2) 住宅省エネ化(断熱等)促進キャンペーン	参画団体との連携に関するもの	6件	自団体が保有する「製品/サービス」もしくは「機会・場」について、他の参画団体との連携を希望するご意見 等	
	個別取組に関する事項	製品サービスに関する事項	57件	オンライン太陽光発電のシミュレーションサービスや、自治体の公式HPにおける情報発信 等
		情報発信に関する事項	41件	情報発信に係るツール、場などのご登録
	その他	-	-	

1. ご提案内容のご共有 d : 脱炭素につながる製品・サービス等の取組 (2/4)



カテゴリー	分類	件数	類型	
(3) 服装・サステナブルファッション	参画団体との連携に関するもの	5件	サステナブルファッションの普及に向けた参画団体間での連携 等	
	個別取組に関する事項	製品サービスに関する事項	6件	繊維の地産地消に向けた活動やサステナブルファッションへの取組 等
		情報発信に関する事項	2件	情報発信の為にポスター設置への意欲表明 等
	その他	9件	服装の自由化を推進しているといった自団体での活動紹介 等	
(4) デジタルワーク	参画団体との連携に関するもの	3件	ワーケーションの推進に係る自治体/企業での連携 等	
	個別取組に関する事項	製品サービスに関する事項	4件	ワーケーションに係るプログラムの提供、関連サービスの提供 等
		情報発信に関する事項	2件	リモートワーク時の環境行動の可視化 等
	その他	3件	リモートワーク普及に向けた自団体での制度 等	
(5) 連携実践プロジェクト・普及啓発キャンペーン	参画団体との連携に関するもの	8件	自団体が保有する「製品/サービス」もしくは「機会・場」について、他の参画団体との連携を希望するご意見 等	
	個別取組に関する事項	製品サービスに関する事項	3件	「うちエコ診断」など既存ツールを活用した連携実践効果に係る情報発信 等
		情報発信に関する事項	3件	再エネアンバサダー制度など参画団体合同でのキャンペーンの提案 等
	その他	2件	先進的な取組事例を幅広く共有し、企業/国民の環境行動の実践を促すシンポジウムの開催 (途上国からの代表団の招へい) 等	

1. ご提案内容のご共有

d : 脱炭素につながる製品・サービス等の取組 (3/4)



カテゴリー	分類	件数	類型	
(6)インセンティブ付与(グリーンライフポイント等)・効果的な情報発信(ナッジ)	参画団体との連携に関するもの	5件	自団体が保有する「製品/サービス」もしくは「機会・場」について、他の参画団体との連携を希望するご意見 等	
	個別取組に関する事項	製品サービスに関する事項	5件	グリーンライフポイント等を活用したライフスタイル転換への取組 等
		情報発信に関する事項	2件	「機会・場」についてのご登録 等
	その他	7件	服装の自由化を推進している 等	
(7)地域独自の豊かな暮らし	参画団体との連携に関するもの	8件	自団体が保有する「製品/サービス」もしくは「機会・場」について、他の参画団体との連携を希望するご意見 等	
	個別取組に関する事項	製品サービスに関する事項	5件	地域の特性を生かした省エネ製品の紹介 等
		情報発信に関する事項	2件	自社サービスを活用した情報発信の在り方に関するご提案等
	その他	4件	地域の資源を活かしたライフスタイルの提案 等	
(8)その他の施策	参画団体との連携に関するもの	5件	自団体が保有する「製品/サービス」もしくは「機会・場」について、他の参画団体との連携を希望するご意見 等	
	個別取組に関する事項	製品サービスに関する事項	2件	自社サービスの紹介に関するご意見 等
		情報発信に関する事項	2件	国民への啓もう活動に関するご意見 等
	その他	1件	自治体で国民運動と類似活動を行っているため情報提供をしたいとのご意見	

1. ご提案内容のご共有

d : 脱炭素につながる製品・サービス等の取組 (4/4)



カテゴリー	分類	件数	類型
(9)協議会運営	その他	1件	自自治体での循環経済等に資する実証実験との連携
(10)国民運動全般	その他	9件	国民運動の周知に向けた、ロゴの作成など国民とのコミュニケーションに関する事項 等

1. ご提案内容のご共有 e : その他のこれまでに頂いたご提案等 (進捗状況)

- 発足式でスピーチいただいた内容や、これまでいただいたご提案については、環境省/事務局にてご意向を確認し、ご希望者と個別にヒアリングを設定し、意見交換させていただいているところ
- 引き続き、環境省/事務局からも、お声がけさせていただく予定
- 個別のミーティング等を希望される参加団体におかれては、是非、事務局までご連絡ください

ヒアリング 件数	合計	63 団体 (延べ76 団体)		
	内訳	自治体	企業	団体
		12	36	15 (個人1含む)

1. ご提案内容のご共有 f : 政策等に関する情報のご共有

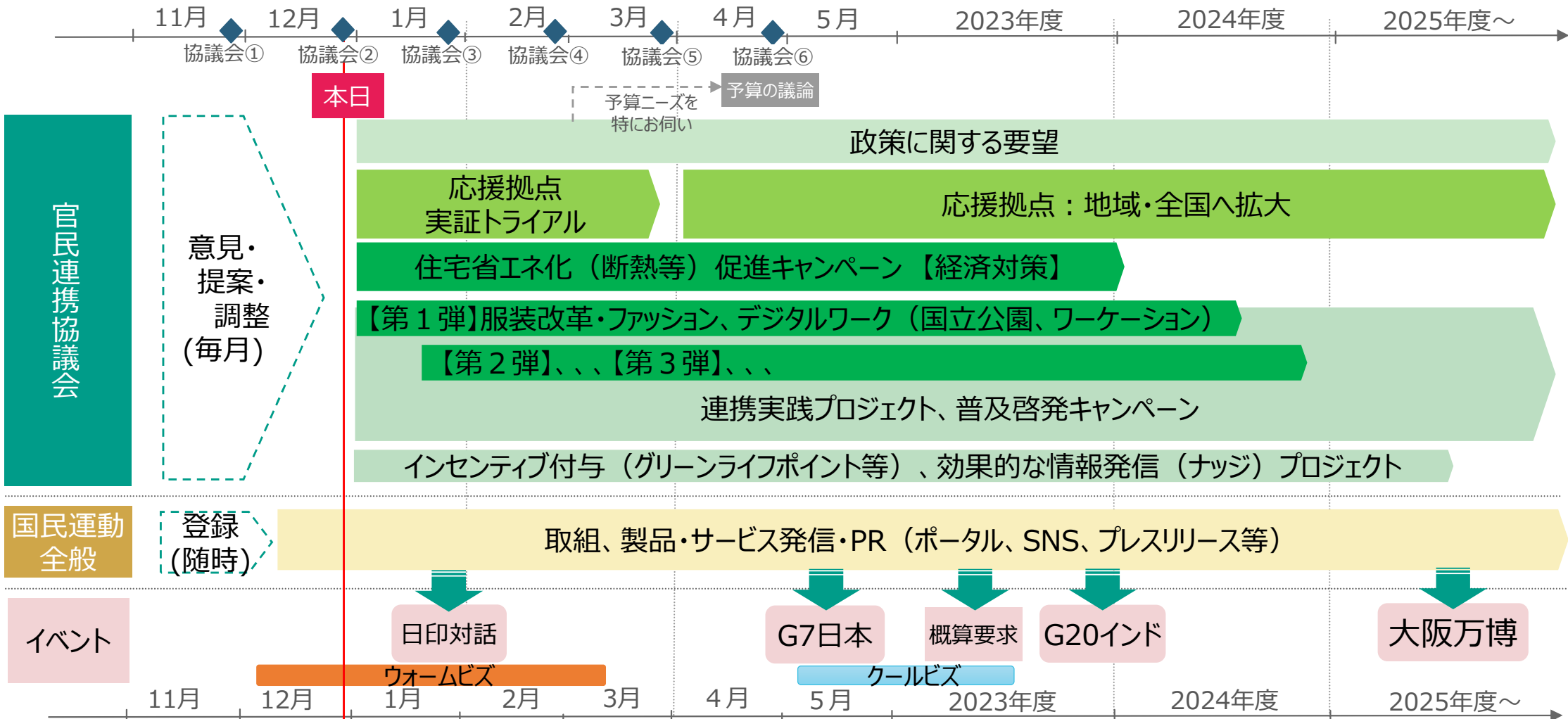
- 協議会第1回会合で、皆様から製品・サービス・取組のPRの希望を募った「日インド環境ウィーク」については、ZERO株式会社様より応募をいただきました
- 現在、参加いただく方向で調整を行っております

日インド環境ウィークについて

- インドの持続可能な脱炭素社会の構築に貢献する環境ソリューション技術、政策動向、日本に対する協力ニーズにかかるセミナーや、両国環境分野のビジネスチャンス創出に向けた展示会、ビジネスマッチングを一連の環境ウィークイベントとして、現地（於：インド・デリー）及びオンライン会場を合わせたハイブリッド開催を予定しています。
- 環境セミナー（1月12日～13日で調整中）では、基調講演の後、ライフスタイルや気候変動をテーマに、パネリストから活動・貢献についての御紹介とパネルディスカッションを予定しています。（約80分、各ご発表15分程度、日英同時通訳）

1. 今後のスケジュール

- いただいたご提案については、今後、応援拠点の実証トライアル/断熱等の各種促進キャンペーンで支援予定
- 政策に関する要望についても、継続してお伺いし、政策への反映を検討
 - 予算：8月末の概算要求を見据え、本日のお話も含め、来春目途に更にお伺いし、ブラッシュアップを図る
 - 制度改正：環境省も含め、ご意見交換をさせていただき、関係部署とも必要な議論を進めていく



2. 本日のディスカッション・ポイント

■ 本日は、主に下記のポイントを中心に、積極的にご議論をいただきたい

(1) 具体的なご提案をいただいた特に足早なプロジェクトの内容確認とマッチング

- ※ 具体的なご提案いただいている団体の皆様については、是非、取組の趣旨のご説明・ご紹介もお願いさせていただきたい
- ※ 事務局・環境省：呼びかけ・マッチング、案件形成支援、シードマネー・呼び水的資金サポート

(2) 会員間の連携（議論・検討）活発化・円滑化に向けた運営上の工夫（スモールグループや会員間でのコミュニケーションなど）

- ※ 幾つかの団体の皆様から、個別にテーマを絞った小グループや、会員同士の双方向での意見交換の場について、ご意見をいただいたころ
- ※ 事務局・環境省：デジタルツールの提供、議論・コミュニケーションサポート

(3) その他、上記に限らず全般に渡って、ご自由にご質問・ご意見を頂戴ください

ご発言を希望される方は、Zoom上で手を挙げる、もしくはQ&Aにご意見・ご質問をご送信ください
また、直前のご発言に関連してご質問等ございましたら、Q&Aに「関連」とご送信ください

3. 第3回官民連携協議会に向けて

ご提案・ご意見等の受付

引き続き、ご提案等の受付を実施

- 第3回協議会に向け、1/16までにご意見を頂戴したい

また、特に本日ご紹介した各プロジェクトについてご参画の希望があれば、それぞれの期日までにご連携いただきたい

第3回官民連携協議会

日時：

- 1月27日 (金) 10時~、オンラインで実施予定

アジェンダ (現時点想定)：

- 各プロジェクトの進捗状況のご共有
- 連携加速化のための運営状況のアップデート
- いただいたご提案に対する対応状況のご共有
- 追加のご提案のご共有

お問い合わせ/ご連絡先



脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動・官民連携協議会事務局
ボストン・コンサルティング・グループ (BCG)

E-mail: Decarbonized@bcg.com / decarbonized@jtb.com

※両方にご連絡ください

TEL: 03-6737-9272 (直通) ※9:30~17:30 土日祝除く



環境省 地球環境局 脱炭素ライフスタイル推進室

[室長] 井上 雄祐 (いのうえ ゆうすけ)

[担当] 井上 (昇)、深澤、岩本、山下

住所：〒100-8975 東京都千代田区霞が関1-2-2

TEL：03-5521-8341 (直通)

Email： chikyu-suishin@env.go.jp

參考資料

「脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動」とは

- 来年のG7広島サミットも見据え、脱炭素につながる**新しい豊かな暮らし**の実現に向けた国民の行動変容、ライフスタイル 転換のうねり・ムーブメントを起こすべく、新しい国民運動を開始し、世界に発信します。

脱炭素の実現に向け、暮らし、ライフスタイルの分野でも大幅なCO2削減が求められます



しかし、国民・消費者の行動に具体的に結びついているとは、まだ言えない状況です



1 例えば10年後など、脱炭素につながる**将来の豊かな暮らしの全体像、絵姿**をお示しします



2 国、自治体、企業、団体等で共に、**国民・消費者の新しい暮らしを後押し**します



来年のG7やG20等において、

- ・ 我が国から**製品・サービスをパッケージにした新しいライフスタイルの提案**
- ・ **官民連携によるライフスタイル・イノベーションの国際協調**を提案・発信することも視野



国内での新たな消費・行動の喚起とグローバルな市場創出・マーケットインを促します

新たな国民運動の内容 ①

○ 今から約10年後、**生活がより豊かに、より自分らしく快適・健康**で、そして2030年温室効果ガス削減目標も同時に達成する、新しい暮らしを提案をします



※ 新しい暮らしの根拠や数値のバックデータは環境省HP (https://ondankataisaku.env.go.jp/cn_lifestyle/) で御確認いただけます。

新たな国民運動の内容 ②

○国、自治体、企業、団体、消費者等の主体が、国民・消費者の新しい暮らしを後押しします

デジタルも駆使して、多様で快適な **働き方、暮らし方** を後押し（テレワーク、地方移住、ワーケーションなど）



1

脱炭素につながる新たな暮らしを支える **製品・サービス** を提供・提案



2


インセンティブ や効果的な情報発信（気づき、ナッジ）を通じた行動変容の後押し
(消費者からの発信も含め)

3


地域 独自の（気候、文化等に応じた）暮らし方の提案、支援

4



脱炭素につながる新たな豊かな暮らしの全体像を**知り、触れ、体験・体感**してもらう様々な**機会・場（応援拠点）**をアナログ・デジタル問わず提供

今年度はトライアル



来年度以降、地域・全国へ




新国民運動官民連携協議会について

- 官民連携で効果的な実施につなげるため、国、自治体、企業、団体、消費者等による官民連携協議会（プラットフォーム）を、新しい国民運動と同時に立ち上げ、一体的な展開を図ります

「官民連携協議会」を立ち上げ



参加者間で協議し、以下のアクションを実施

-  デジタル活用や製品、サービスを組み合わせた新たな豊かな暮らしのパッケージ提案、機会・場の創出など消費者への効果的な訴求に向けた連携
-  各主体の取組で得られた知見・経験・教訓の共有とベストプラクティスの横展開（グリーンライフポイント事業等）
-  政府施策への提案・要望（環境省普及啓発予算の具体的な使い道・アイデア等）

官民連携協議会の位置づけ、機能

- 国民運動全体の中での協議会の位置づけ
= 国×自治体×企業×団体×消費者の連携・実践の場 & 最新情報・意見の共有・交換の機会
- プロジェクト提案・実施、施策への意見・要望、参画主体間のつなぎ・照会等を事務局がサポート
➔ 皆様が“やりたいこと”を実現する場として、本協議会をフルスイングで御活用ください！

国民運動

官民連携協議会：例えば、

- 実証事業、普及啓発、実践事業・キャンペーン等の実施に対する関連予算の活用(シードマネー・呼び水的資金サポート等)
- 協議会の参画団体の皆様のご提案を踏まえた連携・マッチング
- G7/G20等におけるグローバルな発信・PRの機会の確保 など

511主体【別添】
(187自治体、210企業、
97団体、17個人)

10年後の絵姿



個々の取組、製品・サービス等の発信・PRなど

デジタルも駆使して、多様で快適な働き方、暮らし方を後押し(テレワーク、地方移住、ワーケーションなど)	脱炭素につながる新たな暮らしを支える製品・サービスを提供・提案
インセンティブや効果的な情報発信(気づき、ナッジ)を通じて行動変容の後押し(消費者からの発信も含め)	地域独自の(気候、文化等に合わせた)暮らし方の提案、支援

ポータル登録数:133件
(働き方・暮らし方:10件、製品・サービス:79件、インセンティブ:49件、地域:18件 ※重複有)

脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動

2050年カーボンニュートラル及び2030年森林吸収目標の実現に向けて、国民・消費者の行動変容、ライフスタイル変革を後押しするため、新しい国民運動を開始します！
脱炭素につながる暮らしの豊かな暮らしを創る製品・サービスを紹介するとともに、国・自治体・企業・団体等と共に、国民・消費者の新しい暮らしを後押しします。

提案・取組を登録しよう
脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る提案・取組を登録し、国民・消費者の新しい暮らしを後押ししましょう

登録はこちらから(Google フォームが開きます)

体験・体感の機会・場（脱炭素de豊かな暮らし応援拠点）の設定

- 幅広い国民・消費者の行動変容・ライフスタイル変革を進めるためには、
 - ① 脱炭素につながる豊かな暮らしを**具体的な製品・サービス**とともに知っていただくとともに、
 - ② 知るのみならず、**体験・体感**といった**共感**につながる**機会・場**が欠かせません

- こうした機会・場を消費者にニーズに応じて
 - ・「アナログ」（人が多く集まるショッピングモールやモデルルームなど）、
 - ・「デジタル」（メタバース、スマートフォンやアプリなど）の双方で**「脱炭素de豊かな暮らし応援拠点」**として様々設定していく考えです



- 今後の流れとしては、
 - ・今年度は、提案を基に実証事業（トライアル）としてモデル的に設定し、具体的な製品・サービスをお持ちよりいただく形で消費者訴求を試行する
 - ・そこで得られた課題等を踏まえて、来年度以降、各地域・全国に拡大させていく 予定です

➡ 「機会・場」、「製品・サービス」等を積極的に御提案いただければ幸いです